

270) 心の目盛りゼロにして

あなたのことを どうしてこんなに好きになったの  
心はいつもあなたばかりで ただ空しいの  
わたし抜け殻あなたにすべてを捧げてしまった  
きっと愛って心の中をゼロにすること

心の目盛りゼロでなければ恋はできない

地位も名誉も自分のものは何もいらない  
ただほしいのは子供みたいなあなたの心  
一度でいいの あなたの腕の中 夢を追いたい  
はだし  
裸足になって あなたの渚を歩いてみたい

心の目盛りゼロに戻して恋をしたいの

女神様ってどうしてこんなに意地悪なの  
いくら待っても二人の<sup>とき</sup>時間は巡ってこない  
でもきっと来る<sup>めぐ</sup>巡り合わせが悪かっただけ  
明日からは星の動きが変わってくるから

愛することは心の目盛りゼロにすること  
心の目盛りゼロでなければ恋はできない